スウェーデン・デンマーク海外薬学研修成果報告

第一薬科大学 実務実習教育センター 大光 正男

研修目的：本研修は海外における薬剤師教育機関、病院薬局、調剤薬局、医薬品製造会社及び医薬品に関わる歴史的施設・史蹟を研修し、薬学部薬学科課程履修意欲の高揚を図るとともに、将来薬剤師のあるべき姿を追求することを目的とする。

研修施設：スウェーデン：Uppsala University
Uppsala University Hospital Pharmacy
Apoteket 調剤薬局
デンマーク：Svane Apotek 調剤薬局
Tåstrup Apotek 調剤薬局
Pharmakon 研修センター

研修期間：2011 年 3 月 8 日－17 日

参加者：総勢 19 名
第一薬科大学後援会　下瀬和俊会長、曲渕直喜副会長
第一薬科大学教員　大光正男、西村恵美
参加学生　15 名(4 年生 10 名、3 年生 1 名、2 年生 2 名、1 年生 2 名)

ウプサラ大聖堂（スウェーデン）にて記念撮影

研修概要:

3 月 9 日

今回の北欧薬学研修は、まず、スウェーデンから始まりました。本学櫻田教授のご紹介でウプサラ大学に研究者として在籍されている渡邉廣行先生からウプサラ大学に関することやスウェーデンにおける薬学教育システムなどについての講義を受講しました。その後、大学病院薬局を見学し、同夜、ウプサラ大学の薬学部学生との情報交換レセプションに参加しました。

スウェーデン Uppsala : Uppsala University (Lecture : 渡邉廣行先生)

スウェーデン Uppsala : Uppsala University Hospital Pharmacy 大学病院薬局

スウェーデン Uppsala : ウプサラ大学 薬学部学生との情報交換レセプション

3 月 10 日

ストックホルムの Apoteket 調剤薬局を訪問し、研修を行った。

3 月 12 日

スウェーデンを離れ、次の目的地デンマークに到着した。デンマークでは、曲渕後援会副会長が日本薬剤師会 国際委員会委員をされていることで、FIP(国際薬剤師・薬学連合)において親交が深い FIP community pharmacy 部門の元会長や元副会長の先生方の施設において研修することができました。元会長 Dr. Peter Kielgast 先生が開局されている調剤薬局においては、薬局の概要などについての講義を受講し、 施設内の機器や装置を視察しました。また、元副会長の Dr. Bente Frøkjær 先生からデンマークの薬剤師システムなどについて講義を受講し、充実した研修となりました.

デンマーク Tåstrup : Tåstrup Apotek 調剤薬局

Prasad Reddy 先生 Dr. Peter Kielgast 先生 Pharmacy owner

Lecture : Prasad Reddy 先生

約 8000 医薬品の管理をする装置

3 月 13 日

デンマーク Lyngby : Svane Apotek 調剤薬局を訪問、研修を行った。

Lecture : Charlotte Dyerberg 先生

3 月 13 日

デンマーク Hillerød : Pharmakon 研修センター を訪問し、研修した。

Lecture : Bente Frøkjær 先生

3 月 13 日

デンマーク København、 Restaurant Pasta Basta : 日本の文化 茶道の紹介

総括:

今回の海外研修に参加した学生は、北欧の薬剤師の意識の高さや向上心などを肌で感じ、今後の薬学を学ぶモチベーションの向上ならびに将来の方向性を思慮する一助となったようです。医療制度や規模の違いなどありますが、今後の日本の薬剤師の役割について考える上で示唆に富んだ経験になったと思います。

今後、国際薬剤師・薬学連合(FIP)、 アジア薬剤師会連合 (FAPA) などの薬剤師関連の国際学会にも積極的に参加して、 他国の薬学生・薬剤師と国際交流の機会を得て国際感覚を身につけた人材に育ってもらいたいと思います。そのためには、語学力の向上に心掛けなくてはなりません。

帰国後、 学生 15 名は 5 名ずつの 3 グループに分かれて、 研修報告書と報告会に向けたパワーポイント資料等の準備を行っており、 海外研修で学んだ成果をまとめています。これらの成果の報告会を薬大祭（2011 年 10 月 29－30 日）で行う予定です。保護者の皆さまも、是非、ご参加いただければ幸いです。

最後に、 本研修に参加する機会を与えられたことに心より感謝し、 本学学生の薬学教育の学習効果の向上のために、 得られた成果を還元することに努めてさせていただきます。